



モルック大会











公民館のお茶室でお茶をたのしむ



Enjoy 横山地区

エンジョイスポーツ Day

10月19日(日)場所:横山小学校校庭

8:30~12:00 頃 (開会式8:30~/閉会式11:45~)

お菓子とり(対象: どなたでも) ボール送り(対象: どなたでも) ★スタンプラリーもある<mark>よ!</mark> 4つ以上参加して景品をゲットしよう!★

パスターゲット【協力団体:三菱重工相模原ダイナボアーズ】(対象:どなたでも) モルック体験【協力団体:スポーツ推進委員】(対象:どなたでも)

グラウンドゴルフ体験 【協力団体: なごみサークル他】(対象: どなたでも)

目方でドン!(対象:成人個人)

走り方教室【協力団体:青山学院大学陸上部】(対象:小・中学生)

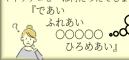
健康測定 【協力団体:健康づくり普及員】 (対象:どなたでも)

自治会加入世帯には、楽しい抽選会の特典があります☆ ご参加お待ちしています!



【公民館クイズ】

令和6年度に策定された第三次横山公民館振興計画の ャッチコピーは何だったでしょうか?!





『2025年の夏が過ぎて思うこと…』長谷川館長のひとりごと その①

私の田舎(福島)ではセミの声は、夏の風物詩としてうるさいほど聞こえていたが、今年は少なかった。理由を調べてみると「異常気象による羽化の失敗」とあった。セミは地中で数年を過ごし、夏になると羽化して成虫として地上に出てくるが、今年は梅雨が短期間で、直後に猛暑日が続きそのタイミングが狂 い成虫になれなかったようだ。来年以降も同じような事が起きる可能性は高く、長期的にはセミの生態系に変化が出る恐れがあると言われている。当たり前の「セミの鳴き声」も、実は非常に繊細なバランスの上に成り立っている。この夏ふと静けさに気づいたら、それは地球変化のサインかも知れない。

『元気のもとは朝ドラから…!』長谷川館長のひとりごと その②

アンパンマンの原作者、やなせたかしさんとご夫婦をモデルにした朝ドラ「あんぱん」が9月で幕を閉じた。ドラマの名言をたどってみた。「何のために生まれ、何をしながら生きるがか。見つかるまで必死にもがけ」「どうせ1回こっきりの人生だ。自分のために生きろ」「かても笑ろうても陽はまた昇る。を生りない。それは、 隣はにゃ、希望じゃ」生きる意味を探して希望を持って生きよう、共に元気をもらう言葉だ。

10月から新しいドラマが始まった。次の名言にも期待したい。